

令和5年度「尾道版『学びの変革』推進事業」に係る
研究推進実施計画書

尾道市立瀬戸田学校 校長 中尾和彦

1 学校経営構想 (別紙1)

学校経営目標

生徒・教師・保護者と地域が誇れる学校の創造

スクールミッション

地域の強みを生かした小中高連携による瀬戸田教育の発展

目指す児童生徒像

- 一 人を思いやるあたたかい心をもった生徒
- 一 正しい判断ができる生徒
- 一 何事も最後まで実行できる生徒
- 一 体力づくりや健康に努める生徒
- 一 感謝の心をもった生徒
- 一 美しいものに感動できる生徒
- 一 郷土を愛する心をもった生徒

2 教育研究構想 (別紙2)

3 研究の概要

(1) 研究主題・副題

主体的に学び続ける生徒の育成

～協働的に探究する単元の開発(授業デザイン)をとおして～

(2) 研究主題の設定理由

小中高連携を推進するにあたって4年前から瀬戸田地区小中高連携教育推進協議会を立ち上げることで、小中高及び、地域との連携を深めてきた。また、昨年度は総合的な学習の時間を「ふるさと学習」「体験学習」の視点で構成し、また、ICT機器を活用したり、各教科の授業を総合的な学習の時間と関連付けたりすることで、「体験的な学び」を充実させ、生徒の主体性を育むことができた。今年度はこれまでの実績の上に、コミュニティ・スクールとして「ふるさと学習」「体験学習」の取組を継続していくとともに、各教科の授業においても主体的な学びの実現に向けた取組を充実させる必要があると考える。

そこで、今年度はICT機器を引き続き活用することはもちろん、生徒が協働的に探究する単元の開発(授業デザイン)を行うことで、主体的な学びを

実現したい。

(3) 研究のねらい

総合的な学習の時間を「体験学習」「ふるさと学習」の視点で構成し、また、各教科の授業では、生徒が協働的に探究する単元の開発（授業デザイン）を行うことで主体的な学びの実現を図る。

(4) 研究仮説

生徒が協働的に探究する単元の開発（授業デザイン）を行えば、生徒の意欲を引き出し、主体的な学びを実現することができるだろう。

(5) 研究内容（研究の方向）

① 地域連携

【地域の人・もの・情報等の活用】

地域（生口・高根島）を中心とした体験学習を通して地域とともにある地域に開かれ信頼される学校づくり

ア 「総合的な学習の時間」の取組の質の向上

イ 地域行事への参加

ウ ボランティア活動の企画と参加

② 小中高大連携

【総合的な学習の時間】

ア レモンを使用した新メニュー開発（お弁当作り）

イ 合同公開研究会等の開催

ウ ユネスコスクール加盟の取組（キャンディデート校）

③ 授業づくり

【主体的な学びの実現】

ア ICT 機器の活用

イ 1人1単元開発

ウ 先進校視察

(6) 検証の指標

①ーア 各学年の毎時間の取組の記録を蓄積

①ーイ 参加人数の把握

①ーウ 生徒会執行部（顧問）による企画・運営

②ーア お弁当のレシピを開発（1年）

②ーイ 小中高合同公開研究会の開催

- ②ーウ 大学連携による指導・助言
- ③ーア 校内研修・校内授業研究会の開催
- ③ーイ 校内授業研究会の開催
- ③ーウ 先進校視察

(7) 到達目標

- ①ーア 毎時間活動の記録を蓄積（1年：50時間，2・3年：70時間）
- ①ーイ 年1回以上参加
- ①ーウ 全生徒・教職員が年1回以上参加
- ②ーア 1年は新メニューを開発，2年は壁画作成，3年生は動画作成
- ②ーイ 11月10日（金）に瀬戸田高等学校で開催
- ②ーウ 1年は新メニューを開発，2年は壁画作成，3年生は動画作成
- ③ーア 校内研修を実施
- ③ーア 1人1回授業公開
- ③ーイ 1人1回授業公開
- ③ーイ 生徒アンケートにおける主体的な学びに関する項目の肯定的評価80%以上
- ③ーウ 主体的な学びの実現に向けた取組の先進校等を2校以上視察

4 指導・助言者

氏名	所属・職名等	備考
小原 友行	福山大学・教授	本校学校運営協議会委員
担当指導主事	尾道市教育委員会	派遣申請依頼予定

5 研究計画

月日	研究内容	講師
4月	瀬戸田地区小中高連携教育推進協議会事務局会 （組織づくりと方向性の確認） 全体研修会（研究テーマの設定および年間計画の作成） 令和5年度「尾道版『学びの変革』推進事業」に係る研究推進実施計画書等提出	
6月	校内授業研究会（木村教諭） 校内理論研修（主体的な学びについて） 校内授業研究会（藤原教諭）	福山大学 小原友行 教授 尾道市教育委員会指導主事
7月	校内授業研究会（奥重教諭） 先進校視察（広島県立広島叡智学園） 瀬戸田地区小中高連携教育推進協議会事務局会	

8月	小中高合同研修会(公開研究会に向けて) 全体研修会(指導案検討) 校内研修(ICTの活用について)	
9月	校内授業研究会(原教諭) 校内授業研究会(藤井教諭) 校内授業研究会(伊藤教諭)	
10月	校内授業研究会(油谷教諭)	
11月	小中高合同公開研究会(加藤教諭) 校内授業研究会(相原教諭)	福山大学 小原友行 教授 尾道市教育委員会指導主事
12月	先進校視察(軽井沢風越学園)	
1月	校内授業研究会(天野教諭) 校内授業研究会(原田教諭)	尾道市教育委員会指導主事
2月	校内授業研究会(梶谷教諭) 瀬戸田地区小中高連携教育推進協議会事務局会 (成果と課題)	福山大学 小原友行 教授 尾道市教育委員会指導主事
3月	総合的な学習の時間の成果報告会 全体研修会(研究のまとめと次年度の方向性)	福山市立大学 上別府隆男 教授